

虚無僧 meets JAZZ

スイス・日本の友好関係が150年を迎える今年は、ロジェーと太郎のコンビ結成10周年にもあたる。独創的なオリジナル曲を中心に展開される彼らの音楽は、ヨーロッパテイストあふれるロマンティックかつバーカッシブなピアノプレイと、エモーショナルかつ繊細な尺八の音色で綴られている。150年に亘る、両国間の穏やかな友情と信頼関係が、これからも続きますように。世界へも広がりますように。

—— 世界平和への祈りをこめて。

PROGRAM = Shakuhachi and Jazz Piano =

* ご 換 拶 (元スイス総領事 ダニエル・アヴィオラ氏)
Welcome Speech by Mr. Daniel Aviolat
(former Consul General of Switzerland)

第1部

* 国交樹立150周年記念ドキュメンタリー映画の上映
Documentary Film Screening (ロジェー・ワルツヒ作)
("150 Years of Friendship between Switzerland and Japan",
directed by Roger Walch)

* 尺八とピアノの演奏 Part 1
Shakuhachi and Piano Concert Part 1

《 休 憩 》 スイスワイン (有料) をお楽しみいただけます

第2部

* 尺八とピアノの演奏 Part 2
Shakuhachi and Piano Concert Part 2



尺八 松本 太郎 Taro Matsumoto

1973年、大阪生まれ奈良育ち。青春期の4年間をオーストラリアで過ごす。1989年、竹保流のライリー・リー師に師事。オーストラリアのグリフィス大学に在学中、偶然耳にした海童道祖の録音に感銘を受け、尺八演奏家を志す。1997年より、琴古流の石川光師に師事。虚無僧本曲、古典三曲、蘭童曲を学ぶ。後に九州系地歌との合奏法を、生田流の中野幹子師に、琴古流鈴墓会の手法を米村鈴笠師に学ぶ。虚無僧本曲をベースに、ジャズセッション、三曲、現代音楽ほか、各種コラボレーション、芝居の音楽やオペラの伴奏等、多彩な活動を続けている。尺八の普及、伝承の為、奈良に尺八教室を構え、小学校での指導にもあたる。



ピアノ ロジェー・ワルツヒ Roger Walch

1965年スイス、サンクト・ガレン生まれ。幼少より、クラシックピアノに親しみ、サンクト・ガレン市立ジャズ学校でジャズを学ぶ。スイス、ドイツでの音楽活動中、バンド「Right Wrong」でレコード会社と契約。CD2枚を出し、スイスマルボロ音楽コンテストで優勝。日本に魅了され、98年来日。以来、ピアニストの傍ら、映像作家としても活躍。2008年、ファーストインパクト (First Impact) 主催第一回「街のピアニスト・コンクール」クリエイティブ賞受賞。三上寛ドキュメンタリー映画「KAN - 寺山修司を愛した男」監督。スイス総領事館・大使館のイベント等に出演他、作曲、CM音楽制作、映画制作等で活動中。



なら100年会館

奈良市三条宮前町7-1
JR奈良駅西口より徒歩約5分

Nara Centennial Hall

7-1 Sanjo Miyamae-cho Nara City
5 minutes from JR Nara station
(West exit)